

地域における取組例【航空機】 民間航空機向けの次世代ブレーキシステム（装備品）開発！

多摩川精機(株)
(長野県飯田市)

- 角度センサー、位置情報システムなどの製造を得意とする、**飯田下伊那地域をリードする企業**
- 国内外の大手企業から**航空機装備品部品の設計・製造等**を受注している

ポテンシャル
(強み)

- 飯田下伊那地域は、**航空機産業参入に向け10年以上地域一体で取り組んできた**
- 旧高校跡地を活用し、**信州大学の装備品研究講座開設、環境試験設備導入**など開発環境を整備

取組内容

- 技術力・専門的知見を有する**海外の大学、信州大学、国内大手企業、地元企業との連携**
- 企業の得意技術を活かした民間航空機向け**次世代ハイブリッドブレーキシステムを開発**

Boeing等航空機メーカーなど

プロジェクトマネージャー
信州大学 教授
柳原 正明

連携

メーカーA

メーカーB

メーカーC

多摩川精機
(株)

創業：1938年
所在地：長野県飯田市
資本金：1億円
従業員数：700人
売上高：38,000百万円



航空機用電気式アクチュエーター

大学A
(University of Victoria)

連携

大学B
(信州大学 航空宇宙システム研究センター)

自治体 (飯田市)

支援

AeroSpaceIIDA (AI)